

【病院および有床診療所向け】 EMIS代替サービス概略説明資料

厚生労働省医政局地域医療計画課
救急・周産期医療等対策室

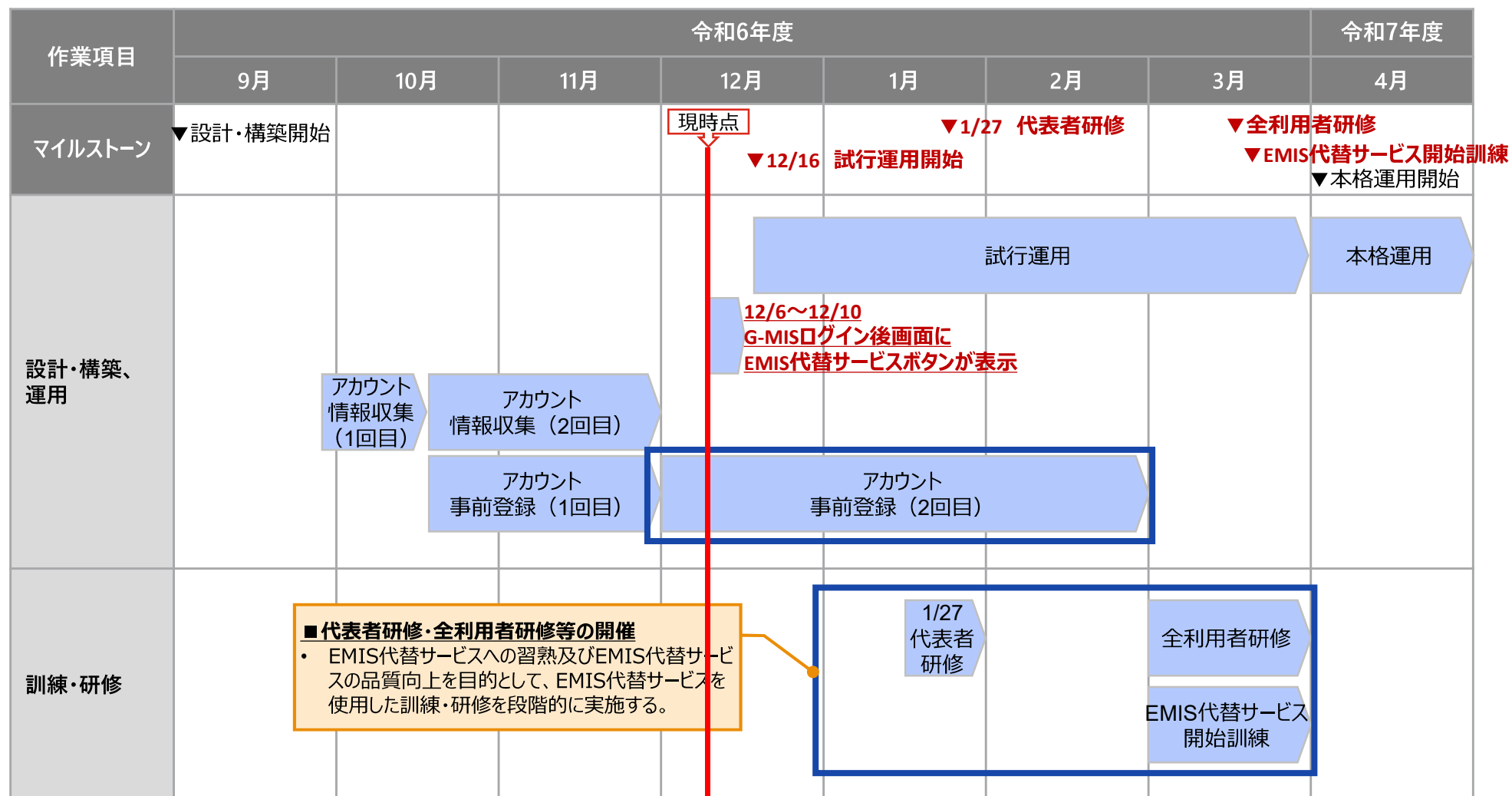
Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

目次

1. EMIS代替サービスの設計・構築状況
2. EMIS代替サービスの特徴
3. EMIS代替サービスのシステムの全体像
4. EMIS代替サービス利用画面について
5. G-MISログイン後の表示内容変更・EMIS代替サービス試験的利用開始について

1. EMIS代替サービスの設計・構築状況

EMIS代替サービスは段階的に構築しており、令和6年12月16日より試験的に利用が可能となります。利用できる機能は大幅に制限されておりますが、医療機関やDMAT隊員が利用する代表的な機能から設計・構築を進めており、機能は段階的に利用可能となります。令和7年3月までにはほぼ全機能が利用可能となり、同年4月から本格運用を開始します。



2. EMIS代替サービスの特徴

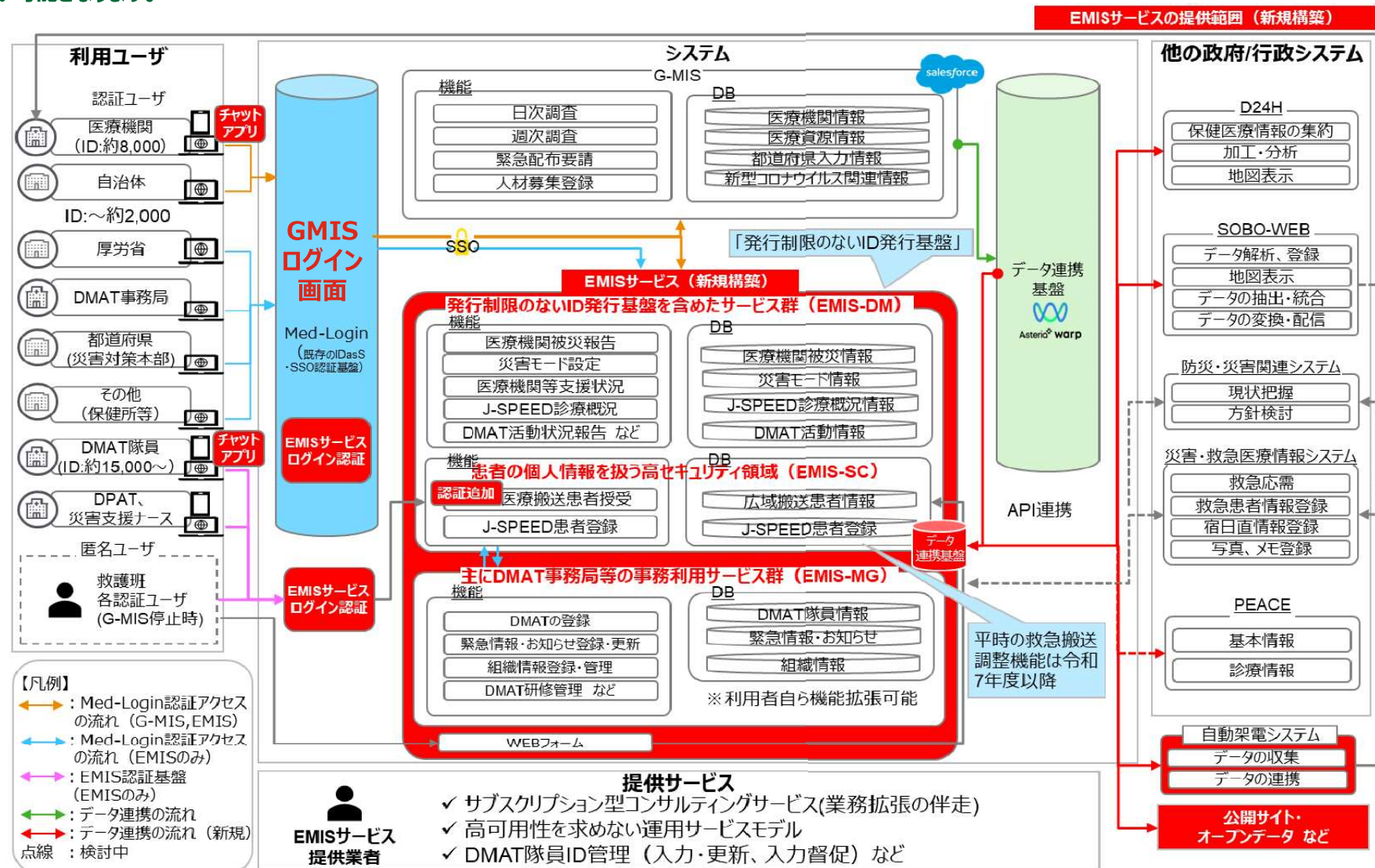
現行EMISでは使い勝手の課題（画面が複雑であること、画像アップロード不可、等）から、全国的に救急医療・災害医療現場での利活用状況の低さが散見されましたが、EMIS代替サービスでは、デザイン性、操作性、機能性を再構築し、現場で利活用いただけるシステムを目指します。



※広域災害・救急医療情報システム（EMIS）代替サービスの検討状況は、厚生労働省Webサイトで公開されています。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/kenkyu_00002.html

3. EMIS代替サービスのシステムの全体像

EMIS代替サービスは医療機関、DMAT等がPC及びスマートフォンのウェブブラウザから最適な画面サイズでG-MISログイン後の画面からアクセスし、各機能・画面の利用が可能となります。



※ システムの全体像は現時点の想定であり、EMIS代替サービスの設計・構築の状況によっては今後変更となる可能性があります。

4. EMIS代替サービス利用画面について

EMIS代替サービスでは、「次はどこに何を入力したり参照したりすればよいか」を分かりやすく、直感的に使いこなせるような仕様となっているため、操作に迷うことはありません。すべての機能については、「EMIS代替サービス公開サイト」（仮称）で公開されますマニュアルでご確認いただけます。本資料では医療機関が使用する代表的な画面について記載します。（公開サイトは、令和7年1月中旬オープン予定です）

災害時：医療機関被災状況入力画面

EMIS
広域災害救急医療情報システム

☑ 被災状況の緊急時入力を完了してください。

1 緊急時入力 2 詳細入力 3 完了

支援要否の状況

要 不要

倒壊の状況

入院病棟の倒壊、または倒壊の恐れ

有 無

詳しい状況

電気の通常の供給

有 無

医療ガスの不足

不足 充足

水の通常の供給

有 無

医薬品・衛生資器材の不足

不足 充足

緊急連絡先

事前登録されている情報と異なる場合のみ記載

住所

代表電話番号

XXX-XX-XXX

●PC及びスマートフォンのウェブブラウザから最適な画面サイズで医療機関被災状況が入力可能となります

EMIS
広域災害救急医療情報システム

☑ 被災状況の緊急時入力を完了してください。

1 緊急時入力 2 詳細入力 3 完了

支援要否の状況

要 不要

倒壊の状況

入院病棟の倒壊、または倒壊の恐れ

有 無

詳しい状況

電気の通常の供給

有 無

医療ガスの不足

不足 充足

水の通常の供給

有 無

医薬品・衛生資器材の不足

不足 充足

緊急連絡先

事前登録されている情報と異なる場合のみ記載

住所

代表電話番号

XXX-XX-XXX

平時：医療機関基本情報入力画面

EMIS
広域災害救急医療情報システム

☑ 医療機関基本情報を更新してください

1 基本情報入力 2 災害状況入力 3 完了

基本情報 施設情報1 その他

基本情報の入力 (1/2)

機関コード

010001

所属

北海道

機関名称

医療機関1A

機関力名称

保健医療機関番号

郵便番号

住所

住所カナ

代表電話番号

●G-MISや医療機関汎用調査データからEMIS代替サービスへ登録された情報は、PC及びスマートフォンのウェブブラウザから医療機関ご自身で編集可能です

G-MIS

医療機関汎用調査データ

EMIS
広域災害救急医療情報システム

☑ 医療機関基本情報を更新してください

1 基本情報入力 2 災害状況入力 3 完了

基本情報 施設情報1 その他

基本情報の入力 (1/2)

機関コード

010001

所属

北海道

機関名称

医療機関1A

機関力名称

保健医療機関番号

郵便番号

住所

住所カナ

代表電話番号

5. G-MISログイン後の表示内容変更・EMIS代替サービス試験的利用開始について

G-MISアカウントを既にお持ちの医療機関には、12月6日から12月10日に順次、G-MIS画面からログイン後、「G-MIS」ボタン、「EMIS」ボタンに加え、「EMIS代替サービス」ボタンが表示されます。

【G-MISアカウントを既にお持ちの医療機関】

令和6年12月6日～同年12月10日頃

G-MIS画面からログイン後に表示されるボタンに、「EMIS代替サービス」ボタンが追加されます。



G-MISログイン後画面イメージ



令和6年12月16日～

EMIS代替サービスが試験的に利用可能となります。医療機関やDMAT隊員が利用する代表的な機能から設計・構築を進めており、機能は段階的に利用可能となります。

G-MISログイン後画面イメージ



【G-MISアカウントをお持ちではない医療機関】

令和6年12月5日～

厚生労働省G-MIS事務局より順次
Welcomeメールが送信されます。



件名：
【厚生労働省G-MIS事務局】
EMISサービスSSO利用設定
のご案内



医療機関ご自身で、メールに記載のリンクから、パスワードを変更し、アカウントを有効化する

令和7年4月1日以降

EMIS代替サービスが本格運用開始となります。
現EMISのボタンが表示されなくなります。

G-MISログイン後画面イメージ

